

【次世代育成アカデミー 活動内容】

【次世代育成アカデミーの概要】

本市では、持続可能な行政の実現に向けて、本市の現状や課題に関する知識、見識等を習得し、エビデンス(証拠)に基づく政策立案を行うことのできる職員の育成を目的に、「次世代育成アカデミー」と題して、研修を実施しております。

(平成27年度から実施。)

この研修では、大学教授や庁内講師などから人口減少時代・情報化社会における「地方財政」、「まちづくり」、「AI・ICT技術」など、様々な教えを受け、本市の課題等に対して、エビデンス(証拠)に基づく政策立案を行います。

【令和2年度の活動内容】

1 大学教授等3人による特別講義

- (1) 秦野の現状と課題 (帝京大学教授：茅野英一氏)
- (2) “データ分析”によるまちづくり課題の解決と政策提言の作成
(地域政策プランナー、産業能率大学元教授：斉藤進氏)
- (3) 人口減少・高齢社会の自治体政策など (東海大学教授：小林隆氏)



開講式



帝京大学 茅野先生による講義



産業能率大学元教授 斉藤先生による講義



東海大学 小林先生による講義

2 ゼミ活動（3グループ）

3人の先生方から、30時間を超える御講義をいただいた後、3グループに分かれ、「人口減少時代における秦野市への提言」として、本市の課題に対する政策提言の研究を行いました。

各グループに課長級の指導担当、次世代育成アカデミー修了者のアドバイザーからの助言等をいただきながら、政策立案を行ってきました。

その後、中間発表を行い、指導担当、アドバイザー及び受講生が、より良い内容となるよう意見交換等を行い、政策提言発表会に臨みました。

3 政策提言発表会

例年ですと、保健福祉センター等の会場で発表会を開催しておりますが、今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、YouTubeによる配信としました。

配信：令和3年2月1日（月）から

秦野市公式 YouTube 「はだのモーピク」

1班【都心から約1時間の避密基地～表丹沢アクティビティセンター～】

2班【ソーシャルインパクトボンド ～新しい官民連携の形～】

3班【特産農産物～農・福・商 連携～】



次世代育成アカデミー 政策提言発表会



先生方による講評